

2017年11月1日

各位

会社名	石油資源開発株式会社
代表者名	代表取締役社長 岡田 秀一
コード番号	1662
問合先責任者	広報 IR 部長 平田 一成
電話番号	03-6268-7110

相馬・岩沼間ガスパイプラインの供用開始について

石油資源開発株式会社（JAPEX、以下「当社」）は、2013年11月に最終投資決定を実施し(*)、2015年10月から当社が建設作業等を進めていた「相馬・岩沼間ガスパイプライン」（以下「相馬岩沼ライン」）について、本日より供用を開始しましたので、お知らせします。

相馬岩沼ラインは、2014年11月から当社が福島県・相馬港4号埠頭で建設を進めている「相馬 LNG 基地」（福島県相馬郡新地町）を起点に、当社の国内天然ガス供給ネットワークの幹線である「新潟・仙台間ガスパイプライン」（以下「新潟仙台ライン」）との接続分岐点となる、岩沼バルブステーション（宮城県岩沼市、以下「岩沼 VS」）までの約40kmを結ぶ、天然ガス供給パイプラインです。2018年3月の操業開始を予定する相馬 LNG 基地で受け入れる LNG（液化天然ガス）を気化して新潟仙台ラインへ送出することで、日本海側と太平洋側をつなぐ当社天然ガスパイプラインネットワークの供給力拡充やセキュリティ向上に加え、沿線の新たなお客様への天然ガス供給インフラとして、地域の経済・産業の発展への貢献も期待されています。

本年8月末の全区間のパイプライン敷設完了ならびに9月の主要設備の完成を受け、10月3日より新潟仙台ラインから相馬岩沼ラインへの天然ガス送入を開始し、各種法定手続きや準備作業等を経て、本日、相馬岩沼ラインの供用を開始したものです。当面は、相馬 LNG 基地の試運転向けに、新潟仙台ラインからの天然ガスを供給するとともに、順次沿線のお客様への天然ガス供給を開始していきます。また、相馬 LNG 基地で受け入れた LNG を気化したガスの、相馬岩沼ライン経由での当社天然ガス供給ネットワークへの送出は、基地の操業開始（2018年3月予定）と連動し開始する予定です。

相馬岩沼ラインの概要については、以下を参照ください。

【相馬・岩沼間ガスパイプライン概要】

- ・名称： 相馬・岩沼間ガスパイプライン（相馬岩沼ライン）
- ・区間： 福島県相馬郡新地町（相馬 LNG 基地）～宮城県岩沼市（岩沼 VS、新潟仙台ラインと接続）
- ・距離： 39.688 km
- ・仕様： 設計圧力 6.86 MPa、主要導管径 20 インチ（508mm）

本件の2018年3月期の連結業績への影響は軽微です。また、2019年3月期以降の連結業績への影響については、都度適切に開示、反映していきます。

以 上

(注)

* 2013年11月27日当社公表資料「相馬 LNG 受入基地 ならびに接続パイプラインの建設事業に関する最終投資決定について」参照

(別紙)

1. 相馬岩沼ラインに係るこれまでの経緯と今後の予定
2. JAPEX の国内天然ガス供給ネットワーク図

